

令和7年8月18日

山梨県福祉保健部衛生薬務課

課長 内田裕之

電話 055-223-1476 (内線 3450)

報道関係者各位

食中毒の発生について

[概要]

令和7年8月9日（土）午前8時15分頃、中北保健所に同所管内の宿泊施設から「8月7日（木）から宿泊している宿泊客の複数名が腹痛、下痢の症状を呈している」旨の連絡がありました。

中北保健所が調査した結果、患者の共通食が当該施設で提供された食事に限られること、患者の検便からウエルシュ菌が検出されたこと、患者の症状及び潜伏期間がウエルシュ菌による食中毒の特徴と一致していたことから、当該施設で提供された食事を原因とする食中毒と断定しました。

- | | | |
|---|------|---|
| 1 | 発症日時 | 調査中（主に令和7年8月8日（金）午後9時頃から） |
| 2 | 喫食者数 | 調査中（117名） |
| 3 | 患者数 | 調査中（68名） |
| 4 | 主な症状 | 腹痛、下痢 |
| 5 | 原因施設 | 屋号：小金井市立清里山荘
所在地：山梨県北杜市高根町清里3545-1
営業者：株式会社フードサービスシンワ
代表取締役 有坂康躬
業種：飲食店営業 |
| 6 | 原因食品 | 令和7年8月7日（木）から8月8日（金）に当該施設で調理、提供された食事 |
| 7 | 病因物質 | ウエルシュ菌 |
| 8 | 措置 | 令和7年8月18日（月）から3日間の営業停止 |
| 9 | その他 | 患者は快方に向かっています。（重症患者はいません。）
当該施設は、8月9日（土）から営業（食品の調理）を自粛している。 |

問い合わせ先

衛生薬務課 内田（内線:3450）

杉本（内線:3452）

【参考資料】（８月１８日現在）

- 1 喫食日 令和７年８月７日（木）から８月８日（金）に当該施設で調理、提供された食事
- 2 喫食者数 調査中（１１７名）
- 3 患者数 調査中（６８名）

	喫食者数（名）			患者数（名）		
	男性	女性	計	男性	女性	計
１０歳代	４８	６２	１１０	３０	３４	６４
２０歳代		１	１		１	１
３０歳代	１	２	３	１	１	２
４０歳代	１	２	３	１		１
５０歳代			０			０
合計	５０	６７	１１７	３２	３６	６８

4 提供メニュー（参考）

８月７日（木）夕食：ハンバーグ、肉シュウマイ、鶏モモ竜田揚げ、ロールキャベツ、千切りキャベツ、キャロット甘煮、卵スープ、ごはん、ミルージュ

８月８日（金）朝食：塩鮭、厚焼き玉子、切干大根、ポテトサラダ、ロースハム、納豆、千切りキャベツ、わかめとねぎの味噌汁、ごはん、ヨーグルト

昼食：カレーライス、福神漬け

夕食：豚ヒレカツ、炭火若鶏きじ焼き（醤油）、春巻、肉団子、千切りキャベツ、野菜スープ、ごはん、ジョア（プレーン）

5 検査結果等

	検査実施数	ウエルシュ菌検出
患者（検便）	４名	４名
調理従事者（検便）	４名	１名
検食	２２検体	検査中
施設ふきとり	５箇所	０箇所

6 令和７年 食中毒事件発生状況 速報値（本件を含む）

	発生件数	患者数	死亡者数
山梨県	４件	１０５名（調査中）	０名
甲府市	３件	１３４名	０名
計	７件	２３９名（調査中）	０名
昨年計	９件	６４名	０名

ウエルシュ菌による食中毒

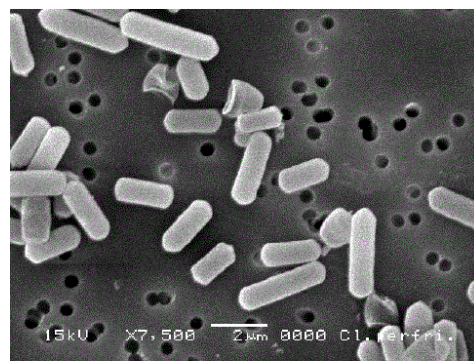
<ウエルシュ菌の特徴>

人や動物の腸管、土壌、河川など自然界に広く常在しています。酸素の少ない環境を好む菌（嫌気性菌）で、また、芽胞（がほう）の形態をとることがあります。

芽胞の状態になると熱や乾燥に強い特徴をもちます。

食品を大釜などで大量に加熱調理すると、中心部は無酸素状態になり、他の細菌が死滅しても、ウエルシュ菌は芽胞の状態で生き残ります。その後、45℃程度に食品の温度が下がると、芽胞が発芽し、発育し始めます。

食品中で大量に増えたウエルシュ菌を食べ物と一緒に喫食することにより、小腸内で増殖して菌が芽胞の状態に変化する際に、エンテロトキシン（毒素）を産生します。この毒素の作用により下痢などの症状を起こします。



電子顕微鏡写真。グラム陽性の桿菌。
<食品安全委員会事務局 資料>

<症状>

潜伏期は約6～18時間でほとんどが12時間以内で発症。

下痢と腹痛が主症状で、嘔吐や発熱はまれ。多くは1～2日で回復します。

<原因食品>

多種多様の煮込み料理（カレー、シチュー、麺のつけ汁、野菜煮付けなど）

<対策>

- ・食肉、魚介類、野菜の煮物は、調理したら早めに食べるようにすること。
- ・一度に大量に作る時は、本菌の発育しやすい温度を長く保たないように注意すること。（10℃以下か55℃以上で保存、小分けして急速冷却など）

<県内事例>

年	件数	患者数	原因施設等
令和6年	1件	37名	事業所の給食施設
令和4年	1件	60名	飲食店
平成30年	1件	11名	飲食店
平成28年	1件	32名	飲食店
平成24年	4件	426名	夏祭り会場、旅館 等